

## 臨床研究「本邦皮膚科領域における好酸球性筋膜炎の実態調査」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

好酸球性筋膜炎は皮膚科領域において稀な病気とされていますが、実際にどの程度の発症率なのかは世界的にみても報告が非常に少なく、さらに本邦における好酸球性筋膜炎の疫学的なデータはありません。そこでこの度、好酸球性筋膜炎の実態を把握する目的で、厚生労働省の線維性疾患研究班に参加する施設を対象として、好酸球性筋膜炎患者の簡易調査を企画しました。

### ② 研究対象者

2015年1月1日～2017年12月31日に厚生省の線維性疾患研究班の皮膚科で好酸球性筋膜炎と診断された方です。

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019年3月31日まで

### ④ 研究の方法

後ろ向き観察研究で、これから対象者に負担をおかけすることはありません。通常の診療で得られた、過去の診療情報・検査データを使用します。具体的項目は、1. 年齢, 2. 性別, 3. 厚生労働省の好酸球性筋膜炎診断基準を満たすか, 4. 発症の契機, 5. 前治療歴, 6. 限局性強皮症（モルフェア）の合併有無, 7. 血液検査で抗核抗体, リウマトイド因子の検出の有無, 8. 治療内容 です。

参加各施設で、上記臨床情報を収集し、匿名化の上、主研究施設で解析します。取得した情報は、本研究者間のみ情報を共有します。

### ⑤ 試料・情報の項目

1. 年齢（年代）, 2. 性別, 3. 診断基準を満たすか, 4. 発症の契機, 5. 治療歴,
6. モルフェアの合併[あり/なし], 7. 免疫異常[抗核抗体, リウマトイド因子],
8. 治療

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院皮膚科 藤本 学（教授）

### ⑦ 研究機関名および研究責任者名

主研究施設：福島県立医科大学皮膚科（研究代表者：山本 俊幸教授）、参加施設：東京大学皮膚科学講座（佐藤 伸一教授）、熊本大学皮膚科学講座（尹 浩信教授）、金沢大学皮膚科学講座（竹原 和彦教授）、福井大学皮膚科学講座（長谷川 稔教授）、筑波大学皮膚科学講座（藤本 学教授）、群馬大学

皮膚科学講座（石川 治教授）、和歌山県立医科大学皮膚科学講座（神人 正寿教授）

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやそのご家族（ご遺族含む）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日 9～17 時）029-853-3128・029-853-3217